



「自由で開かれたインド太平洋を維持するための沿岸諸国の能力強化」プロジェクトに係る燃料供与式

２０２０年１２月１７日、モザンビーク共和国の首都マプト市において、木村大使、エリージオ・デ・ゲッデス当地国連薬物・犯罪事務所（UNODC）代表、ドミンゴス・ジョファーネ国立犯罪捜査部部长（SERNIC）の出席のもと、日本政府が資金を拠出して実施される「自由で開かれた開インド太平洋を維持するための沿岸諸国の能力強化」プロジェクトに係る燃料供与式が行われました。

本プロジェクトは、沿岸諸国の海上法執行能力等の強化のための訓練を実施することにより、自由で開かれたインド太平洋の維持に寄与します。